

注意: やむをえない理由により、予告なしに担当講師が代講または変更となることがあります。講座開始後、この変更を理由に講座をキャンセルされる場合、受講料の返還はいたしません。

講座名 講座コード	インドネシア語セミナー 105001A	担当者	入船 ゆかり	木曜日
サブタイトル	伝えたい日本のこと、読んでみよう日本のこと			
対象レベル	以下に該当する方 慶應外語のインドネシア語科上級修了者、または、辞書を用いれば、雑誌や新聞などインドネシア語で書かれた文章を概ね理解できる方(接辞を伴った語の語幹を辞書で検索可能な方、yangでつながれた文構造や受動態について学習済みの方)			
講座の内容	インドネシア語で書かれた日本についてのエッセイ、観光地紹介などを読みます。 各回のテーマに沿った、短いインドネシア語作文にも取り組みます。 日本語のコミックをもとに、吹き出しのインドネシア語訳を考えていきます。			
講座の進め方 ・到達目標	インドネシア語読解、インドネシア語作文、日本語→インドネシア語翻訳に取り組みます。 日本をテーマにしたもの、日本が舞台の読み物を読んでいきます。日本独特の文化をインドネシア語ではなんと表現するのか、日本語独特の表現をなんと翻訳するのか、を学習します。 インドネシアの出来事がインドネシア語で書かれた記事を読むのとは一味違った苦労や工夫が必要となります。日本の「あれこれ」をインドネシア語で説明できるよう、応用力を磨きます。			
この講座で重視している項目	<input type="checkbox"/> 会話 <input checked="" type="checkbox"/> 作文 <input checked="" type="checkbox"/> 読解 <input type="checkbox"/> 聴解 <input checked="" type="checkbox"/> 文法 <input type="checkbox"/> 発音 <input type="checkbox"/> プレゼンテーション			
使用言語	<input checked="" type="checkbox"/> 全て日本語 <input type="checkbox"/> 全てインドネシア語 <input type="checkbox"/> 日本語とインドネシア語の併用			
使用予定教材、配付資料、参考書・辞書、勉強の留意点、受講者へのメッセージなど	教材となるプリント資料は事前に配付いたします。 日本について書かれたインドネシア語のエッセイ、観光案内などの読解を行います。都度のテーマに関連した簡単なインドネシア語作文にも取り組んでいただきます。 日本語のマンガをインドネシア語に訳す回もあります。その場合は日本語→インドネシア語辞書で予習するのではなく、ご自身がすでに習得済みのインドネシア語単語を使ってどのような言い回しが出来るか、を試行錯誤していただきます。 上級修了者レベル向けの講座ですが、難解な長文読解や作文を行う講座ではありません。 特にインドネシア語作文では、参加者それぞれのインドネシア語能力の範囲内で「伝わる表現」を「ひねり出す」練習を積むスタイルとなります。 ☆本セミナーの受講希望者が一定人数に満たない場合は開講されません。本セミナーを受講希望される方で、開講されなかった場合、当該語学の中級、上級など、別の講座への変更が可能です。			